

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 6 回津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本計画策定検討会議		
事務局 (担当課)		緑区役所区政策課 電話 0 4 2 - 7 7 5 - 8 8 0 2 (直通)		
開催日時		令和 7 年 1 0 月 2 0 日 (火) 午後 3 時～ 4 時 3 0 分		
開催場所		緑区合同庁舎 5 階会議室 A ・ B		
出席者	委 員	6 人 (別紙のとおり)		
	その他	0 人		
	事務局	1 3 人 (区政策課長他 1 2 人)		
	運営等支援 業務受託者	2 人 (株式会社三菱総合研究所)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	1 人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由				
会議次第		1 開 会 2 議 題 (1) 基本計画の検討案の内容について 3 その他 4 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。（○は委員の発言 ●は事務局の発言）

1 開会

緑区役所区政策課長の進行により、会議の成立要件を満たしている旨の報告、会議の公開の確認を行った。また、傍聴希望者1名の傍聴許可について伺い、承認された。

2 議題

志村座長の進行により、議事が進められた。

（1）基本計画の検討案の内容について

○津久井中央公民館まつりのパネル展における主なご意見をみると、イベントの場としての活用やおしゃべりの場等これまで検討会議でも検討してきた内容が回答されている。パネル展の結果を踏まえて、ちょっとしたスペースで飲食ができること等がニーズとして把握できた。（志村座長）

○「ウェルネスさがみはら」の2階の就労支援事業所が運営しているレストランは、利用できないほど混んでいた。本施設においても、設置方法等によっては、飲食機能の導入も考えられるのではないか。（吉野委員）

●「ウェルネスさがみはら」のレストランでは、就労支援も兼ねて運営しており、施設職員向けのお弁当販売も実施している。規模は小さいが良い施設だと思う。（事務局）

○ホールの緞帳について懸念している。そのままの状態での移設や、サイズを小さくして新しいホール用にあつらえることは難しいのか。（高井委員）

●大規模事業評価委員会の中でも委員からも同様の意見があった。前回検討会議でも同様の意見を承っているが、現状のホール規模を鑑みると、そのまま移設することは難しい。緞帳をあつらえるようなホールにするかどうか検討中だが、これまでの歴史を踏まえて、一部をタペストリーのようにすることも含め、単なる廃棄ではない方法を模索していく。（事務局）

○「噴水広場の適切な対応」とあるが、利用者としては、駐車場台数確保の優先度が高いのではないか。広場に移設することも考えられる。（高井委員）

○噴水は、津久井町時代に横浜市水道局から寄贈されたものであり、歴史的には重要。一方で、現状は水が枯れており、管理も大変であると想定されるので存置するのであれば、水が出るようにしていただきたい。本施設においては、駐車場が狭いことが一番の課題になると想像するので、県立公園等の広い場所に移設することも考えられる。（熊谷委員）

- 噴水広場の位置については、ワークショップの中でも意見が出ている。（志村座長）
- 当該意見については、基本計画案のp. 50の中で、今後検討する検討会議の意見として記載している。（事務局）
- 基本計画案の参考資料2の今後検討する検討会議の意見は、これまで基本計画策定検討会議で出た意見のうち、本編に盛り込まれていない部分のため、位置づけとしては弱い、「現地での移設にはこだわらず」という部分を強調して追記いただけると良い。（志村座長）
- 大規模事業評価委員会の意見では、「埋蔵文化財が出土する可能性」とあるが、実際の可能性はいかがか。また、文化財が出土した場合には、計画が遅れるのか。（吉野委員）
- 現在の津久井総合事務所は築60年になるが、当時は法規制がなく地質調査をせずに、建設されたと思われる。県の合同庁舎を整備した際には、多少出土したものの適切な手順を踏んで、工事を継続したと聞いている。出土品の重要度にもよるが、場合によっては調査等に時間を要する可能性もある。（事務局）
- 当該立地は、相模川の河岸段丘であり、古くからの土地のため文化財が出土する可能性もある。その場合、事業が遅れる可能性がある点については承知いただければと思う。（志村座長）
- 建替えに当たって、仮設の建物を建てて、既存施設を解体して、新設の建物を整備すると思うが、施設の利用停止期間に活動ができるように留意して欲しいし、駐車場も必要だと思われる。（吉野委員）
- 建替え中の活動場所や駐車場については、同等規模を確保するのは難しいと思われるが、周辺施設を活用して、できる限り支障が出ないようにしたいと考えている。（事務局）
- 図表33と図表34のVFMの数値が違うがどちらが正しいか。（朝日委員）
- 図表33が正しい数字である。物価上昇率算出に当たり、参照時点の違いで差が出ている。数値を修正する。（事務局）
- 事業手法について、PFI-BT0方式を想定しているということで、昨年度からさらに踏み込んだ記載にできたと思う。サウンディング調査では、他手法と比較してPFIを積極的に希望する意見があったわけではないため、基本計画としては現在の書きぶりになるかと思う。（志村座長）
- P21の市民活動機能の活用イメージについて、主な利用者層が学生からとなっているが、子どもの扱いを基本計画内で統一的に整理できるとよい。施設の性質からすると、メインは学生からであるかもしれないが、送迎など子どもが関

わる部分もあると思う。（朝日委員）

○公民館まつりでの意見も踏まえて、子どもが屋内で遊べる場なども考慮してもらえればと思う。（志村座長）

●P25の市民活動機能の活用イメージで、「遊べるキッズスペース」も考えているので、小さい子どもも含めて活用できる機能は検討している。（事務局）

○昨今、音や匂いに気を付ける、等の議論もあり、図表12に子どものことも追記が必要。（志村座長）

○配置ゾーニングイメージについて、イエローゾーンの関係で、建物を山側から離す案として、図表15が掲載されていると認識しているが、40cm程度の擁壁で対応可能とのことだった。図表15の場合は、降雨時に建物内への移動が大変であるので、図表14が理想的であると思う。（熊谷委員）

○車寄せを用意できれば、図表15でも対応可能という意見があったが、基本計画案に記載があるか。（志村座長）

●図表14中に吹き出しで記載している。また、P49の今後検討すべき事項に履歴を残している。今後事業者選定に際して、敷地内の配置も事業者の意見を聞きながら決めていきたいため、計画上も複数案掲載している。（事務局）

○老人福祉センターは移設ではなく、廃止する方針か。（高井委員）

●貸室機能である老人福祉センターは、公民館の貸室機能と集約している。利用料金に関して（有料化の可能性）は、利用団体向けに今後説明をしていく予定。（事務局）

○P3を見ると、老人福祉センターは廃止のように捉えられるため、記載方法を見直した方がよいのではないか。（志村座長）

●「老人福祉センターの機能は維持しつつ」のように、書きぶりについては庁内で検討する。利用料金については、同じ施設内で有料と無料が混在するのは望ましくない面もある。（事務局）

○基本計画策定後、要求水準書の作成に移行すると思うが、利用料金のあり方や駐車場の扱いについては、基本計画案には記載がない。要求水準書作成に当たっては、より具体的な情報が必要になるが、基本計画策定後に整理する予定か。（朝日委員）

●利用料金についてはコストとのバランスを含めて、どのように新料金を設定するか、条例で定めていく。要求水準書は、基本計画を基に事業者選定委員会でより詳細なものを作成していくが、事業者の工夫の余地を一定程度残す方針。（事務局）

○利用者としても利用料金は気になる部分であると思うので、丁寧に記載してほしい。（志村座長）

○P4の相模原西メディカルセンター急病診療所は国施設であるのか。（吉野委員）

●国施設は総合事務所に入居している法務局、団体施設は食品衛生協会等を想定している。（事務局）

○P24の 再整備の手順のイメージについて、津久井総合事務所、津久井中央公民館、津久井保健センターを解体するとされているが、津久井保健センターを仮設庁舎として活用することは難しいのか。（志村座長）

●いずれかの時期には津久井保健センターの建屋も取り壊しを予定している。一体敷地で解体しないと、工事ヤード確保の観点で課題があり、トータルコストを鑑みると同時に解体する方が有利と考えている。（事務局）

○仮設庁舎の整備コストの観点で、何らかの節約の工夫ができると良いと考える。津久井保健センターの活用の工夫については、基本計画の参考資料2に意見として追記してほしい。（志村座長）

●仮設や工事中の駐車場確保については、基本計画では触れていないが、検討としては進めている。（事務局）

○津久井保健センターでは月1回新生児の検診や育児相談をしており、多い時には5、6組が参加している。また、民生委員では老人福祉センターの1室を活用しているが、工事期間中引き続き活動できるか懸念している。工事期間中には、既存施設で行っていた活動が、どこで実施しているか分かるように、情報発信の工夫をしてほしい。（上田委員）

●育児相談の件は、所管の子ども・若者未来局に共有する。建替え中は公民館含めて不便をかけることになると思うので、情報発信で工夫ができるとよいと思う。基本計画の参考資料2にも追記する。（事務局）

○4年間にわたって施設が工事に入る中、既存の機能確保は最低の条件であると思う。また、工事期間中は、今後どのような施設が整備されるのか等の情報を、しっかりと掲出いただきたい。（朝日委員）

○本施設は、広場を整備することがポイントになる。広場の活用に関係して、庇や倉庫があったほうがよい、という意見を出しており、広場活用に向けて必要な機能を施す（電気、水、倉庫など）、という一文を入れておいてもらいたい。（志村座長）

3 その他

○本日の検討会議の意見を反映したものを各委員にフィードバックすることに加えて、本日ご欠席の委員からも意見をもらえればと思う。今後、パブリックコメント、地域説明も控えているので、委員の皆さまにはご承知おきいただけれ

ばと思う。（志村座長）

○今年度、研究室では、青野原におけるソーラーシェアリングの研究をしている。当該地域には、古民家カフェ等にチャレンジしている方も見受けられた。また、津久井には、ペロブスカイトのベンチャー企業もあり、基本計画の中では、再生可能エネルギーについても触れているので、相模原市らしい取り組みを期待したい。（志村座長）

4 閉会

津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本計画策定検討会議
委員出欠席名簿

(順不同・敬称略)

区 分	氏 名	所 属 団 体 等	出欠席
学識経験者	◎志村 秀明	芝浦工業大学建築学部建築学科 教授	出席
	○朝日 ちさと	東京都立大学都市環境学部都市政策科学科 教授	出席
地域団体	熊谷 弘	津久井地区自治会連合会 前会長	出席
	上田 亜弓	津久井地区社会福祉協議会 前理事(三井・名手支部長)	出席
	高井 登志子	津久井地区公民館運営協議会 前会長	出席
公募市民	久保 武史	公募市民	欠席
	吉野 裕之	公募市民	出席

◎は座長、○は副座長